

バイオジャパン 2017  
神奈川パビリオン会場設営  
業務委託

公 募 要 領

**【公募期間】**

2017年6月21日(水)～2017年7月19日(水) 16:00

**【提案書提出締切日】**

2017年7月19日(水) 16:00 必着

**【提案書の説明】**

2017年7月20日(木)午前中に、横浜バイオ産業センターにおいて提案内容の説明をおこなっていただきます(説明:10分、質疑応答:10分)。  
提案書受領後に集合時間をご連絡いたします。

2017年6月

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

## 提案書作成要領(仕様書)

### 1 委託業務の概要

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団(以下、「木原財団」という。)、神奈川県、横浜市、川崎市は、バイオ産業振興の取組みを国内外へ広く PR するため、バイオジャパン 2017 へ「神奈川パビリオン」を共同出展します。

出展にあたり必要となる以下の業務につき、公募型プロポーザル方式により受託候補者を選定します。

- (1) 神奈川パビリオンのレイアウトデザイン
- (2) 神奈川パビリオンの設営・撤去及びこれに係る各種工事
- (3) 神奈川パビリオンにおいて使用する備品等のレンタル

### 2 バイオジャパン 2017 の概要

- (1) 会期:2017 年 10 月 11 日(水)～2017 年 10 月 13 日(金) 10:00～17:00
- (2) 場所:パシフィコ横浜展示ホール C、D(神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
- (3) 設営:2017 年 10 月 9 日(月)～10 月 10 日(火)
  - \* 展示物搬入のため、パネル掲示壁と展示台セットの設営は 10 日(火) 14:00 迄に完了させるものとします。
  - \* 出展者の持ち込むパネルをチェーンや両面テープにて掲示する作業もお願いします。持ち込み時間 10 日(火)14:00～、11 日(水)9:00～10:30
- (4) 撤去:2017 年 10 月 13 日(金) 17:00～21:00  
送電停止 17:00、車両乗り入れ可能 18:00～21:00
- (5) 公式サイト:<http://www.ics-expo.jp/biojapan/> \*必ずご一読ください。

※上記の設営・撤去時間は、変更となる場合がありますのでご了承ください。

### 3 応募対象者

応募締切日に、横浜市内に本店を登記している中小企業もしくは横浜市に主たる事務所がある中小企業等協同組合法に基づく協同組合からの提案を評価対象といたします。

(中小企業の定義 <http://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html>)

## 4 業務内容

(1) 神奈川パビリオン内で実施する内容

ア 木原財団、神奈川県、横浜市、川崎市、企業によるパネル掲示壁と展示台を利用した、パネル及びサンプルの展示

イ パネル掲示台前および商談スペースでの商談

(2) 神奈川パビリオン内には以下のものを含むこととします。

項目	規格、数量等	備考
パビリオン面積	162 m <sup>2</sup> (18 小間)	2 小間×9 小間 (6m×27m)
電源コンセント	40 か所程度	設置する展示台は後日指示します。
受付	1 箇所	
パネル掲示壁と展示台(注)	パネル壁と台 50 セット	持ち込むパネルサイズは A0 程度です。
ストックルーム	長さ 3m×幅 2m×高さ 2.7m程度を 1 箇所	
商談スペース	1 テーブル(4 席)	パーテーション等で区切られたスペースとしてください。(外から利用状況が見える程度の仕切り)
パビリオン内の案内図(案内板)		設置場所:受付背面 等

(注) パネル及び展示台(パソコン、資料等を置けるスペース)について

- ・パネル及び展示台の組立、運搬、撤去を含みます。
- ・展示台 1 台につきパネル 1 枚をセットと考えます。
- ・パネルの掲示面と展示台の幅は、1 パネル・台あたり約 1mは確保ください。
- ・パビリオン内の設置箇所を平面図に明記してください。
- ・展示台の奥行はパソコン、資料等を置けるスペースを確保してください。
- ・展示台には引き戸をつけ、中に収納ができるようにしてください。
- ・持込む電気機器の使用容量は 1 掲示台あたり 500W程度とお考えください。一部、それを超える容量のブースもありますが、各ブースの電源配置と使用容量は決定次第に情報提供します。

(3) 企業・団体が展示しやすく、商品説明を行いやすいデザインやブース配置となるよう配慮したデザインとします。かつ、説明者と来場者との質疑応答により他の来場者の妨げにならないようにするなど、来場者が快適に見学できるよう配慮したデザインとします。「神奈川」のイメージから大きく外れることのないパビリオンデザインとし、一体的な存在感をアピールするものとします。

- (4)国際的な展示会のため、案内板や各種看板は原則として英語表記とします。
- (5)サインデザインの一部には全体のデザイン性を損なわない範囲で、次の共同出展 4 団体のロゴマークを入れてください。



- (6)パネル及び展示台の内訳は以下のとおりとします。

ア 県内バイオ企業グループ 33 セット(1 セット×11、2 セット×11)

イ 川崎・殿町グループ 7 セット(1 セット×4、自治体分 3 セット×1)

ウ 公的機関グループ 10 セット(木原財団 2、神奈川県 3、横浜市 3、特区 2)

- ・各グループは近い場所にまとまっていれば、必ずしも隣接していなくても結構です。また、グループの場所が来場者に分かるように、社名板などで色分けをしてください。グループの文字表記は不要です。
- ・全 50 セットのうち、公的機関 10 セット、川崎・殿町グループの自治体分 3 セットを除く 37 セットについては、展示台の後ろに人が立てるスペースを確保してください。公的機関及び川崎・殿町グループ自治体分の計 13 セットは、スペースの確保が難しい場合には、展示台をパネル掲示台兼用としてください。

- (7)展示に必要とする備品、消耗品等の調達は、本業務の中を含めることとします。具体的には、基礎壁面、カーペット、テーブル、椅子、照明用ライト、カタログスタンド 5 台です。

- (8)神奈川パビリオンの位置等を考慮し、より多くの集客を可能とするデザインを提案してください。展示セット全 50 セットのうち、公的機関及び川崎・殿町グループ自治体分の計 13 セットを除く 37 セットについては、できるだけ通路側を向くように並べ方の配慮もお願いします。

(神奈川パビリオンの位置は未決定の為、BioJapan2016 の位置を参考にしてください。)

- (9)主催事務局の出展マニュアルに記載されている「展示装飾規定」「電気工事」等を遵守してください。(出展マニュアルは、主催者から送付され次第、通知します。)

- (10)電気工事、電気使用料は、本委託業務に含めることとします。(今年の電力供給は 25kw でした。)

(11) 木原財団、神奈川県、横浜市、川崎市のパネル、パンフレット等の配送は、本委託業務に含まれます。会期前に 4 ヶ所からそれぞれの荷物をピックアップして搬入し、会期終了後に会場から各機関へ配送してください。

昨年は A0 パネル 16 枚、カタログスタンド 3 台、ダンボール(450×320×240)25 箱でした。なお企業分については、各社で搬入します。

(12) 神奈川パビリオン解体・撤去にともない、資材等を廃棄する場合には、廃棄物の処理を本委託に含めることとします。本委託受託者を排出事業者とし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び関連法規を遵守のうえ、適正に処理してください。(出展者持込み物の廃棄はありません。)

(13) 上記に記載のない事項については、提案事項とします。

(注) 大型モニターやプロジェクターを用いたプレゼンテーションスペースは設けません。

## 5 業務価格(上限)

業務価格の上限は、4,000 千円(税込)です。なお、提案書提出時には参考見積書を提出するものとします。

参考見積書作成の際は、内容(項目別明細)・数量・単価・内容別金額・項目別金額・運送料・撤去料・合計金額、消費税を明記してください。

## 6 質問書(様式1)の提出

本要領等の内容について疑義のある場合は、次により質問書の提出をお願いします。

質問内容及び回答については、木原財団ホームページ(<http://www.kihara.or.jp>)に掲載します。なお、質問事項のない場合は、質問書の提出は不要です。

(1) 提出期限 2017 年 6 月 27 日(火) 17 時(必着)

(2) 提出先 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 三宅

(3) 提出方法 ファクシミリ又は電子メールによる。

FAX 045-502-9810 E-mail [miyake@kihara.or.jp](mailto:miyake@kihara.or.jp)

※電子メールによる場合は、記載事項を満たしていれば、様式は問いません。

(4) 回答方法 回答は、2017 年 6 月 30 日(金)までに木原財団ホームページに掲載します。

## 7 提案書の提出

### (1) 提出書類

- ア プロポーザル応募票(様式2)(1部)
- イ 下記に示した内容を含む企画提案書(6部)
  - (ア) 神奈川パビリオンレイアウト平面図(カラー、サイズを明記)
  - (イ) 神奈川パビリオン立面図(カラー、4方向からのもの、サイズを明記)
  - (ウ) 電気・照明配置図
  - (エ) パース図(カラー)
  - (オ) 本委託業務を実施するにあたっての体制図
  - (カ) スケジュール
  - (キ) 会社案内
  - (ク) 同様の施工実績 過去3年間3例以上(カラー)
- ウ 参考見積書(1部、項番5 業務価格を参照のこと)
- エ 過去2年分の財務諸表(1セット)
- オ 登記事項証明書(提出日より3ヶ月以内に発行されたもの、コピーで可)(1部)

### (2) 提出締切日

2017年7月19日(水) 16:00 (必着)

※持参する場合は、土日・祝日を除く9:30~16:00

### (3) 提案説明について

2017年7月20日(木)午前中に、木原財団において、提出いただいた資料のみを用いて提案内容の説明をおこなっていただきます(説明:10分、質疑応答:10分)。

ご予約ください。

提案書受領後に当日の集合時間をご連絡いたします。

### (4) 提出場所

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 三宅

〒230-0045

神奈川県横浜市鶴見区末広町1-6 横浜バイオ産業センター

TEL 045-502-4810 FAX 045-502-9810

## 8 提案内容の評価基準

木原財団の業者選定委員会において、来場者の見学のしやすさ、出展者の展示のしやすさ、業務内容の理解度、スケジュール進行などを審査し、受託候補者を決定します。

評価項目	評価の視点	配点
1 提案内容の妥当性や実現性	[来場者の視点から] ・神奈川のイメージが想起されるデザインか ・パビリオン全体が一体となって存在感をアピールできるか ・来場者の目を引くデザインとなっているか ・訪れやすいか、パビリオン内、ブース間を移動しやすいかなど	10点
	[出展者の視点から] ・企業・団体が展示し易くかつプレゼンテーションを行いやすいデザインやブース配置となっているか ・出展者と来場者が商談を行いやすいデザインやブース配置となっているか ・出展企業の企業PR、イメージ向上につながるデザインかなど	10点
2 業務実績等	同種・同類業務の十分な実績があるか。 財務内容の安全性、健全性の評価。	5点
3 見積内容の妥当性	提案内容に対して見積内容は妥当か。	5点
4 仕様、スケジュール他	業務内容を良く把握し、提案作成要領(仕様書)を満たした提案になっているか。	5点
	無理のないスケジュールとなっているか。	5点
合計点		40点

※評価点の合計が、総合計点の60%に満たない場合は評価対象となりません。

※評価点が高点の場合は、評価項目1の得点が高い提案書を採用します。さらに同点の場合は、評価項目2の得点が高い提案書とします。

## 9 その他

(1) 提案書の作成及び提出等に係る費用は、提案者の負担とします。

(2) 無効となるプロポーザル

ア 提案書の提出方法、提出期限、応募対象者に適合しないもの

イ 公募要領に記載した条件に適合しないもの

ウ 虚偽の内容が記載されているもの

エ その他、木原財団において不適切と判断するもの

(3) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

ア 言語 日本語

イ 通貨 日本国通貨

(4) 契約書作成の要否

要する。

(5) プロポーザルの取扱い

- ア 提出されたプロポーザルは、受託者の特定以外に提出者に無断で使用しません。
- イ 提出された書類は、プロポーザルの特定を行うために必要な範囲で複製を行うことがあります。
- ウ 書類提出後、木原財団の判断により、補足資料の提出を求めることがあります。
- エ 提出された書類は、返却しません。

(6) その他

- ア プロポーザルは、受託候補者の選定を目的に実施するものであり、契約後の業務においては、必ずしも提案内容に沿って実施するものではありません。
- イ 選定された応募者とは、後日、予定業務価格の範囲内で業務委託契約を締結します。なお、業務委託条件・仕様等は、契約段階において修正を行うことがあります。
- ウ 契約締結後、受託者の責めに帰すべき理由により履行期間内に契約を完了することができない場合においては、損害金の支払いを請求します。



## 10 選定結果の通知

2017年7月28日(金)までに、各応募者に対して書面で採否を発送します。

連絡先:公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

担当:三宅

〒230-0045

神奈川県横浜市鶴見区末広町1-6

横浜バイオ産業センター

TEL 045-502-4810 FAX 045-502-9810

E-mail:miyake@kihara.or.jp

参考資料

バイオジャパン 2011 神奈川パビリオン



バイオジャパン 2014 神奈川パビリオン



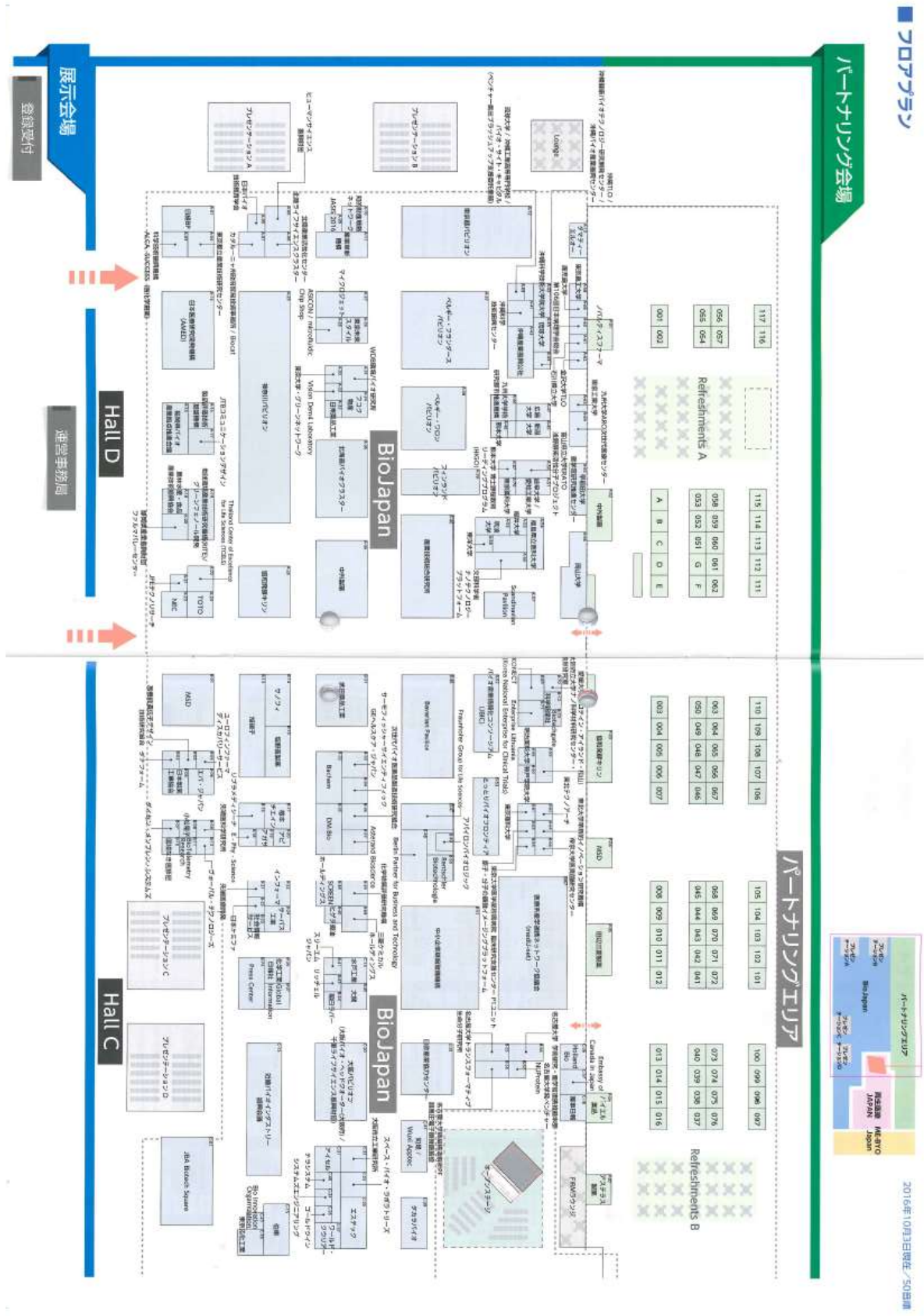
## バイオジャパン 2016 神奈川パビリオン



### バイオジャパン 2016 出展者アンケートからの意見(抜粋)

- ・回遊性があったよかった。
- ・周りが簡素な中、目立って注目を集められやすかった。
- ・開放感があり、動線もよく、来場者が立ち寄りやすいレイアウトだった。

バイオジャパン 2016 の会場全体レイアウト (神奈川パビリオン A-25)



プログラム

パートナーズ会場



2016年10月3日(水) 50日誌